

## 第29回 放送番組審議会議事録

- 1 開催年月日 2017年(平成29年)11月29日
- 2 開催場所 〒243-0111 神奈川県愛甲郡青川村宮ヶ瀬940番地の25  
宮ヶ瀬レイクサイドエフエム放送機構株式会社 本社
- 3 委員出席 委員総数 6名 出席委員数 4名

## 4 議題

- 第1議案 「クリスマスの番組制作」について
- 第2議案 「放送法第6条第5号の報告」について

## 5 議事

## 6 審議内容

- 第1議案 「クリスマスの番組制作」について

ジャンボクリスマスツリー発祥の地である宮ヶ瀬湖畔において、師走の風物詩高さ30メートルを超える自生のモミの木に約1万個の電飾がライトアップすることを中核とした第32回を迎える宮ヶ瀬クリスマスイベント期間中の土曜日、日曜日とクリスマスの日を中心に、夕刻より、地元や来訪者からのクリスマスの思い出のメッセージとリクエスト曲で構成する番組であること、メイン会場となるプロムナード・ステージの音楽イベントで公開録音を開催すること、神奈川県電波適正利用推進員協議会の周知活動の支援などを行うことを説明した。

放送中、国土交通省 関東地方整備局 相模川水系広域ダム管理事務所による「宮ヶ瀬ダムラジオ広報」を行っており、その内容を聴取してもらった。

併せて、観光案内所の放送装置は、クリスマスイベント会場(水の郷南吉街)に5つスピーカーを分散配置しており、観光案内所から弊社放送を継続的に流し、水の郷プロムナード広場周辺に別の3つのスピーカーを配置し、イベント開催と迷子等の総合案内を行う時を除いて、弊社放送を継続的に流している。(見学してもらった。)

今回のリクエスト曲募集などに合わせ、インターネット等による当効放送、クリスマスイベント告知について、弊社(公用)ホームページの他、ツイッターによる広報を行っていることも付け加えた。

「宮ヶ瀬ダムラジオ広報」については、ダム湖に沈んだ集落とダム建設、本クリスマスのツリーとクリスマスイベントの意義等がコンパクトにまとめられ、今後の課題も踏み込んでおり、大変良いとの評価があった。また、イベント会場などで放送が聴取できるように、著作権問題の解決など、放送制作側の努力についても評価があった。

- 第2議案 「放送法第6条第5号の報告」について

前回の審議会開催以降、訂正放送等に関し、報告する事項はない。

また、放送番組に関して申し出のあった苦情その他の意見は、ありませんでした。

- 7 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容及びその年月日  
(答申又は意見の内容及びその年月日を併せて記載すること。)